




マチ活性化と健康増進を目指し、地域ポイントとLINEを活用した地域生活者向けMaaS実証実験

公共交通（コミュニティバス・タクシー・地域住民主導の自家用有償旅客サービス“ノッカル”）、商業・健康づくり情報を提供し、かつ、地域ポイントも貯まるMaaSプラットフォームをLINEを活用し、構築。公共交通利用者だけでなく、マイカー利用者も使えるサービスにし、地域全体の移動総量・外出機会を増やし、マチ活性/健康増進に繋げる。

協議会の構成員	【幹事】(株)博報堂、富山県朝日町、(有)黒東自動車商会、スズキ(株)、(株)スズキ自販富山、(株)システムオリジン		<div style="text-align: center;">取組イメージ</div>  <div style="text-align: center;">ポHUNT画面イメージ (LINEを活用したMaaSシステム)</div>  <div style="text-align: center;">ポHUNTキャンペーンイメージ</div>  <div style="text-align: center;">検証結果</div> <ul style="list-style-type: none"> ● LINEの使いやすさ・ゲーム性のある施策の楽しさなどにより多くの町民（1,130人）がキャンペーンに参加し、アクティブユーザーも69%と多くの町民が持続的に参加するキャンペーンに ● 10代の若者から70歳以上の高齢者も多く参加し、町全体での施策に ● 参加者の50%が買い物施設への来訪頻度が増え、26%が新しい施設に来訪するなど、地域の移動総量増加、地域経済活性に寄与 ● 参加者の78%が健康意識の高まりを感じており、町民の健康増進にも寄与 ● 公共交通の利用増加は参加者の3%と、交通利用促進には課題が残った <div style="text-align: center;">今後の方向性</div> <ul style="list-style-type: none"> ● 移動促進・健康増進・消費活性の効果が大きいことから、来年度、町の予算を活用し、実施することが決定。マイカーでの移動だけでなく、公共交通を利用した移動を増やすための施策設計や公共交通の利便性向上を検討。歩数の増加や食生活の改善など、より直接的に健康増進に繋がる施策を設計 ● LINEを活用した情報発信、移動・消費の増加を促す地域ポイント制度などは、一時的なキャンペーンではなく、定常的な施策として行うことを目指す
地域課題	<ul style="list-style-type: none"> ● 高齢化率が高く、自家用車を運転できない住民が増えており、持続可能な形で公共交通を整備するとともに、健康増進に繋げるためにも、移動しやすい・移動したくなる街づくりが必要 ● 地域内の買い物施設や飲食店への誘因により、地域経済の活性化が必要 		
事業概要	期間	2022年1月14日～2月20日	
	エリア	富山県朝日町	
	MaaSシステム	LINEを活用した、地域生活者向けのMaaS×地域ポイントシステム（ポHUNT）を構築	
	交通サービス	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域住民のマイカーを活用した自家用有償旅客サービス「ノッカルあさひまち」の提供 ● 「ノッカルあさひまち」のLINE配車予約機能の提供 ● 「ノッカルあさひまち」や「あさひまちバス」、タクシーの運行情報・時刻表の配信 ● タクシーのLINE配車予約機能の提供 ● 路線バスのリアルタイム位置情報の配信 	
	交通以外のサービス	<ul style="list-style-type: none"> ● 外出や健康に繋がる行動により貯まる、地域ポイントサービスの提供 ● おすすめの買物・食事・体験等外出情報の配信 ● 商業施設等のデジタルクーポン配信 ● 健康情報や健康に関するクイズ/動画の配信 ● 地域の健康教室情報の配信 	
検証内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域ポイント制度と、施設・特典・健康情報の配信による、公共交通利用者数の増加/地域住民の移動総量の増加/健康増進効果に対する検証 ● LINEを活用した全世代向けのMaaSサービスの実用性と受容性の検証 		